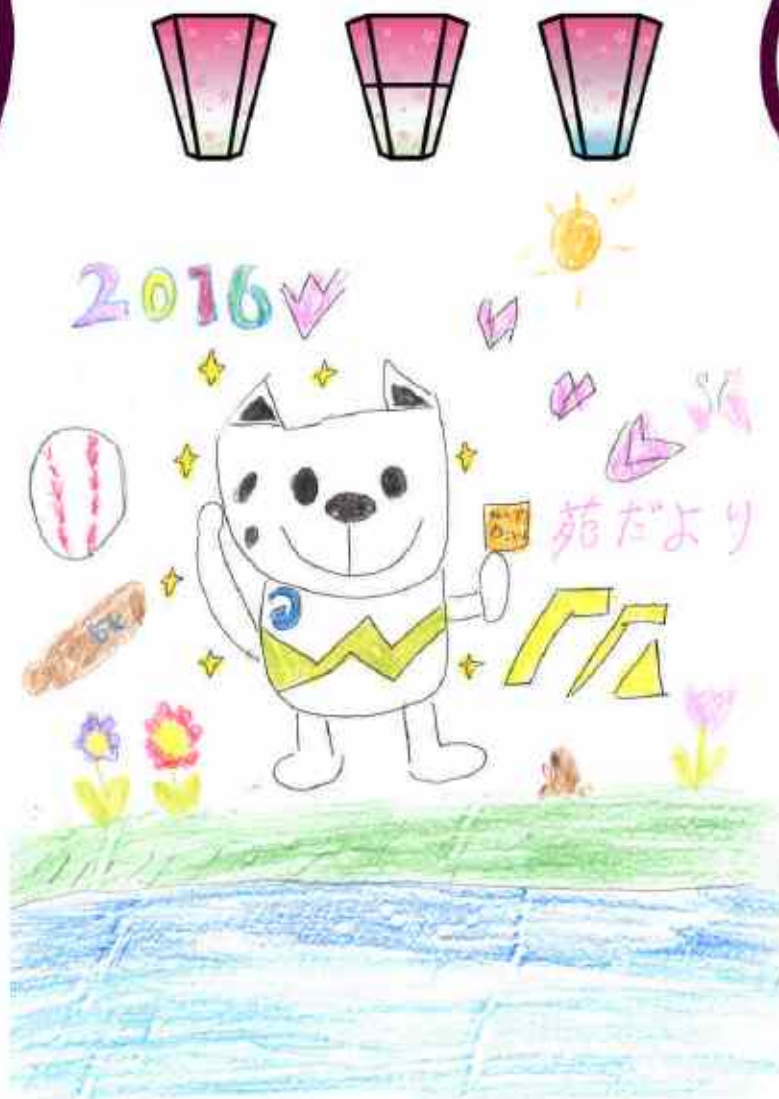


平成28年3月号



平成28年3月号
統合版第60号

(つつじが丘苑利用者)

綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより



つわぶき会カレンダー
28年3月から



http://www.tuwabuki.jp/01_02_tayori_sosei.html

弥生（三月）とは、草花がいよいよ生い茂る月という意味だそうです。三月になると、日差しは、日ごとに強くなってきます。野山には、フキノトウや土筆が顔を出し、庭には、沈丁花が良い香りを漂わせ春の訪れを教えてくださいますが、「暑さ寒さも彼岸まで」といわれるようにまだまだ肌寒い日もありますので、風邪など引かないように健康にお気をつけてお過ごし下さい。

3月の行事予定

- ☆14～28日 和歌山信愛女子短期大学生の実習受け入れ（綜愛苑）
- ☆13日（日） わかやまし社協まつり
- ☆26日（土） 避難訓練（綜成苑・綜愛苑）

前月の主なできごと

- ★3日（水） 節分豆まき（綜成苑・綜愛苑）
- ★4日（木） もちつき大会（つつじが丘苑）
- ★8～10日 さくら支援学校実習（つつじが丘苑）
- ★9～10日 親子の集い下見
- ★15日（月） 避難訓練（つつじが丘苑）
- ★15～26日 和歌山信愛女子短期大学生の実習受け入れ（綜愛苑）
- ★29～3/11日 和歌山信愛女子短期大学生の実習受け入れ（綜愛苑）



職員の新規採用がありましたのでお知らせします。

名高 友揮	綜愛苑更生部生活支援班生活支援員（正職員）	3月1日採用
三枝 良志子	綜成苑更生部生活支援班生活支援員（パート）	3月1日採用
山本 美香	綜愛苑更生部生活支援班生活支援員（パート）	3月1日採用

おめでとうございます

2月21日（日）、藤本彩さん（つつじが丘苑利用者）が「平成27年度 よい青少年の褒章」表彰式で、和歌山市長から表彰されましたのでご報告致します。



支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】

豆まき



2月3日、毎年恒例の綜成苑の節分行事が行われました。
今年も例年のように年男・年女の利用者の方を先頭にみんなで鬼に向かって力いっぱい
豆をまき一年の無病息災をお祈りしました。



今年の年女です。
みんなの健康を祈って、一生
懸命、豆まきします



鬼は外！！
福は内！！



豆まきする前に、
食べちゃった・・・(汗)



(綜成苑 更生部主任 川端 秀人・更生部支援員 清水 良子)

【 綜愛苑 更生部 】

2月18日に調理実習をしました。『どら焼き』をホットケーキミックスで生地を作り、あんこを挟んでと、簡単な作り方ですが調理を始める前から皆さん楽しそうな表情を見せて活動に参加されていました。



出来上がったどら焼きは3時のおやつとしてプレイルームでお雛様を見ながら頂き、皆さん「美味しい～」と好評でした。

利用者さんと創作活動で「早く春が来てほしいね～」と言い合いながらお雛様を作りました。



(綜愛苑 更生部生活支援員 加藤 明子)



【 きらめき 】

10時過ぎからバイタル(水分補給、検温、血圧、脈拍、健康状態)を済ませ、皆で朝の歌(その月毎)を、手話を交えながら大きな声で唄います。

毎月創作活動を皆で楽しく行っており、2月はバレンタインの創作の活動のなかで作成しました。活動中は皆で楽しく作りました。



困難な場面もありましたが最後まで皆でよく頑張り仕上げました。チョコレートも皆で作りました。きらめきの活動も段々と活発に動き始めています。



(綜愛苑 更生部生活支援員 齋藤 實)

【 綜成苑 授産部 】

授産生活介護班で、農耕作業を始めて、今年で4年目となります。

畑を耕す事も最初はおぼつかなく殆どが下井田支援員のお手伝い程度でしたが、最近では、森脇さんを中心に畑のうねをこしらえ、イモ類、野菜（玉ねぎ、かぼちゃ、トマト、ししとう、ねぎ、なすび、ピーマン）などの苗を植え収穫までこぎつけるようになって来ました。

出荷の方も最近では、きらく湯さんから催促される事もあり、生産がなかなか追いつかない状態です。きらく湯さんには定期的に野菜を収穫と同時に新鮮うちに店内に置かせて頂くようになりました。今年も1月中旬、早々じゃがいも（メイクイン、男爵）の種芋150～200本を間隔をあけて植えました。今後は、短期間で収穫できるような野菜も植えていきたいと思っています。





よいしょ！よいしょ！
重たいよー大変だ！



卵を割るのもこわごわ・・・何とか割れてよかった！



生活介護班では、毎月2回の調理実習を行っており、1月28日に今年2度目の調理実習を行いました。前回の残りのホットケーキミックスを使ってクレープを作りました。生地をフライパンで焼いてフルーツやチョコ、生クリームをトッピングして介護班の部屋で食べました。

今年も生活介護班では、苑内活動だけでなく苑外にも出て行き、利用者さん達に見聞を広めて貰い今後も社会との繋がりを持って頂ける機会を提供できればと考えています。

(綜成苑 授産部通所支援班副主任 佐野 句子)

【 つつじが丘苑 】



<節分>



2月3日(水)につつじが丘苑にも鬼がやって来ました！！
みんなで、「鬼は外～♪福は内～♪」とまき、福を招きました。

<お餅つき大会>

2月4日(木)は毎年恒例の餅つき大会を行いました。

今年は、あんころ餅、きなこ餅、納豆餅、苺大福、雪見大福と種類が盛りだくさんでした。

つきたての餅を美味しく頂き、みんな楽しみました♪



(つつじが丘苑 生活支援員 宇都宮 綾子)



【 T-JOB 】

○本棚完成!

関係者からたくさんのお本をいただきその本の保管場所の本棚を利用者さんと職員とで協力しながらつくりました。材料の木材は全てつわぶき授産工場から仕入れ、作成の工程をみんなで協力しながら完成させることができました。カンナなど使ったことのない道具や初めての作業にも興味を示し一生懸命本棚作成に取り組みました。



○季節行事で日前・國懸神社の「お焚き上げ」に行ってきました。



T-JOBでは生活に幅をもてるようにと毎月季節行事を実施しています。今月は日前・國懸神社で毎年2月3日の節分の日に行われる神事の「お焚き上げ祭」

に行ってきました。これは小正月に行われる「火祭り」のことで、お札やお守り、そして正月飾りなどを集めて神聖な火を以って焼納する神事です。これらの灰や焼け残りには厄除けのご利益があると語り継がれています。参加された利用者さんも興味深く、神事に見入っていました。そ



平成28年3月号

の後、サイゼリア鳴神店にて、集団行動についてや、外食時のマナーなどの習得を目的に夕食を食べにでかけました。お店のかたのご協力もあり楽しい食事をすることができました。

(T-JOB 副主任 石関 良充)

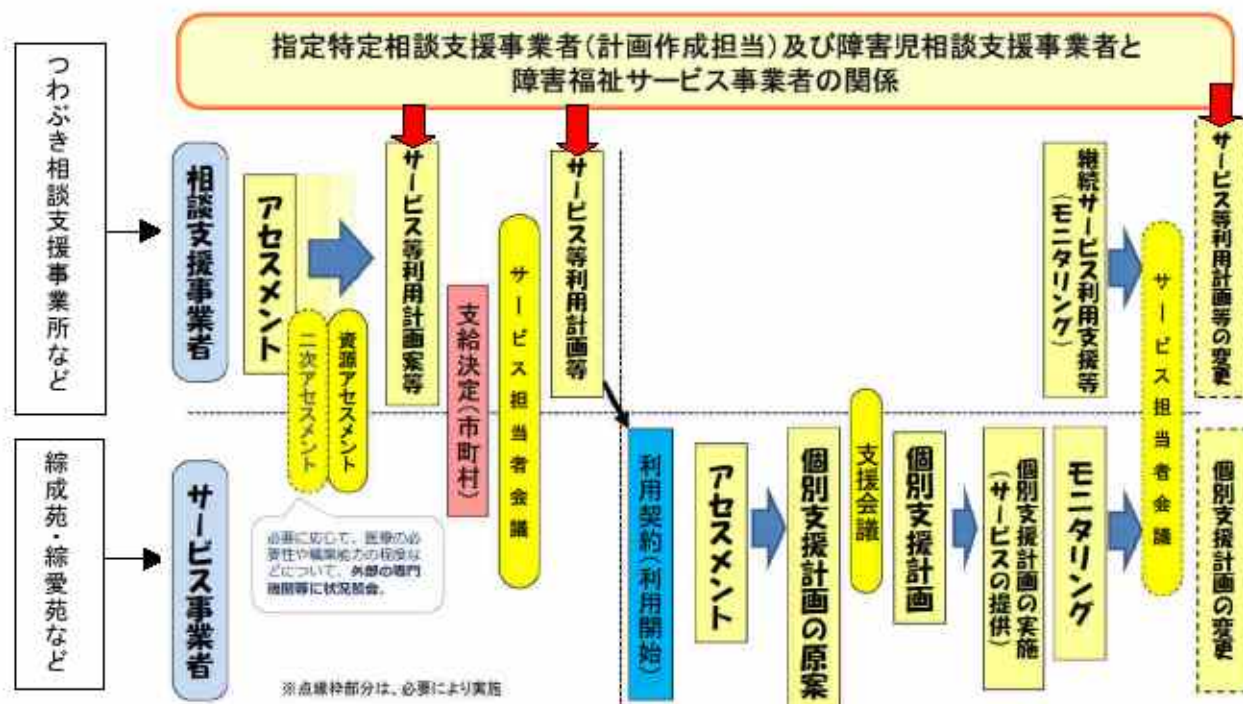


つわぶき相談支援事業所から

今回はサービス等利用計画についてのお話です。

サービス等利用計画は、障害福祉サービス（施設入所や通所利用など）などを利用して自宅や施設で安心して生活をしていくために必要となる計画書のことです。この計画書は指定特定相談支援事業所（つわぶき相談支援事業所もその事業所の一つです）の相談支援専門員が、ご本人やご家族と話し合いをして作成（費用は無料）します。ただし、ご本人やご家族が作成すること（セルフプランといいます）もできます。

サービス等利用計画作成の流れについて



第100回市町村セミナー 厚生労働省行政説明 資料より

サービス等利用計画はやりたいことやなりたい自分などを実現するために課題となることを解決するためのものです。その計画書を元に障害福祉サービスの事業所と相談支援専門員とが連携してその実現を目指します。また、サービス等利用計画は必要に応じて変更できますので、何か疑問点や相談などがあれば遠慮なさらずにつわぶき相談支援事業所までご連絡を頂ければと思います。

(つわぶき相談支援事業所 主任相談支援員 熊井 利将)